

平成29年度 3年目教育スケジュール

		到達目標	必須研修		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
卒後3年目		<p>1) 正確な知識や技術を持ち、助言や指導を受けながら患者に安全な看護サービスが提供できる。</p> <p>2) 組織内における自部署の役割が理解でき、チーム医療に協力できる。</p> <p>3) 病院の役割を理解して、自部署における自らの課題を設定することができる。</p> <p>4) リーダーの役割を理解し、日勤リーダーができる。</p>	<p>・フォローアップ①②</p> <p>・リーダーシップ</p> <p>・指導者研修</p> <p>・看護倫理(院内研修参加可能)</p> <p>・医療安全</p> <p>・退院支援研修</p> <p>・訪看同行研修</p> <p>・救急看護またはフィジカルアセスメント</p>	研修名		1. フォローアップ① 5/11(木) 14:00~15:00	2. リーダー研修 6/1(木) 14:00~15:00	3. 退院支援研修 7/10(月) 14:00~15:00	4. 医療安全研修 8/3(木) 14:00~15:00	5. 訪問看護同行研修	6. 救急看護(ICLS含む)研修	7. フィジカルアセスメント研修	8. 看護倫理研修(高齢者と認知症ケアを含む)	9. 接遇研修	10. フォローアップ② 2/27(火) 14:00~15:00 巢立ち証授与	11. 指導者研修 3/29(木) 17:30~18:45			
				ねらい		1-1. 現状での悩みや不安を共有し、問題解決を図る 1-2 自己課題が明らかになる	2-2. リーダーとしての役割が理解できる。 2-2 日々のリーダーとしてとるべき行動がわかる。	3. 退院支援に必要な基礎的知識を学ぶ	4. インシデントレポート分析を学び、対策を立案できる	5-1. 訪問看護師と同行訪問ができる 5-2. 在宅での介護の環境を知る	6-1. 救急時の対応を学ぶ 6-2. 心肺停止状態の対応がわかる	7-1. フィジカルアセスメントについて学ぶ 7-2. 看護実践にどのように活かしていくかがわかる	8-1. 看護に必要な倫理的視点がわかる 7-2. 身近な事例を通して倫理的な視点と態度を学ぶ	9-1. 医療者に必要な接遇について学ぶ	10-1 3年間の学びを振り返り共有することで、お互いの成長を認め合う 10-2 自律して看護するための自己課題が明確にできる				
				講師		研修担当2名 第2会議室	副看護師長 研修担当者 第2会議室	地域連携室 研修担当 第1会議室	医療安全管理者 リスクマネージャー 研修担当 5階病棟									研修担当2名 5階病棟	実地指導者研修終了者 研修担当2名(副師長) 第2会議室
				自分で取り組む研修	<p>オンデマンドの活用……少なくとも3つは視聴する。必須研修の救急看護、フィジカル・接遇研修・看護倫理研修はオンデマンドを視聴しても良い。但し、研修記録の提出が必要である。 またフィジカル研修・看護倫理研修については院内の研修に参加も可能である。</p> <p>院内外で参加する研修： ①ポートフォリオで必要な研修 ②ICLSなど救急看護研修やフィジカルアセスメント研修 ③看護協会の研修 ……興味のある研修を見つけて、院外研修に最低でも1回は行</p>														